

はっばいれたら
びっくりするかなあ

園庭に小さな穴を見つけた男の子。

そこにアリが入っていくのを見て、「あっ、アリさんのおうちだ」と嬉しそう。

うろうろしているアリを見つけて「アリさんのおうちどこかなあ」と一緒に探してあげていました。

アリさんのおうち

R 3.4.12 綾南幼稚園

せんせい だいすきっ！

幼稚園が始まって今日で2日目。
大好きなお母さんと離れるのは少し
寂しいけれど、そんな時に優しくし
てくれる先生のこと、ちょっと好きに
なってくれたかも？
お支度や着替えが上手にできることも
大切ですが、まずは先生との信頼関係
をゆっくり作っていきたいです。



あたしが
おしてあげるね



あたしたちおねえさんだもん

バスに乗っている年長組の子どもたちが朝も帰りも年少さんの手を引いて、部屋まで連れて行ってくれます。

「ありがとう」と伝えると「だってあたしたちおねえさんだもん」と頼もしい一言が返ってきました。

園内の色々な場面で年長らしい育ちが見られます。



ふーっ

幼稚園の畑にある野原には、
たんぽぽの綿毛がたくさん。
思わず「ふーっ」ってしたくなります。
でも、綿毛はなかなか飛びません。
自分の前髪が揺れるだけ。



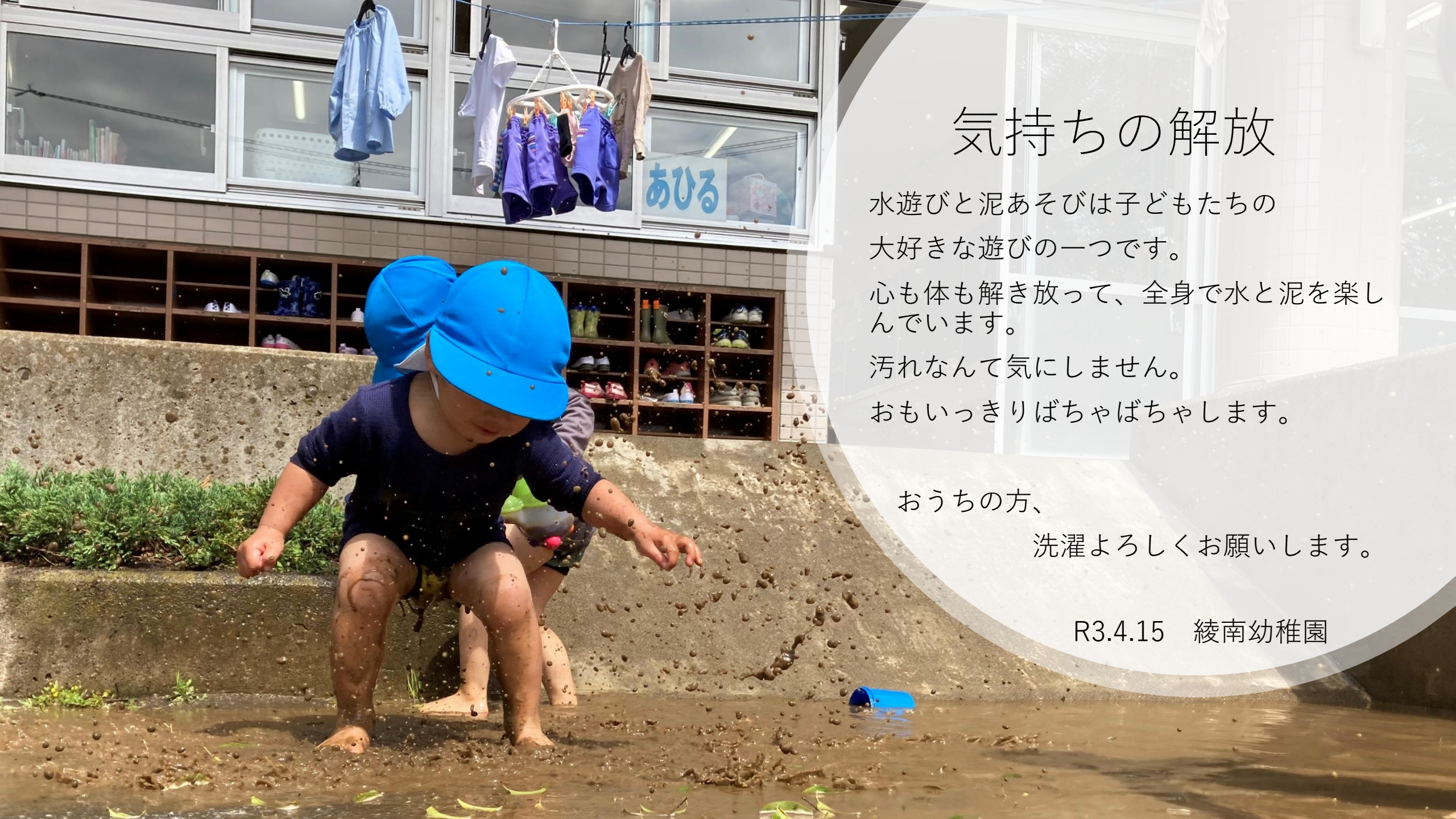
雨の日の翌日の園庭は、泥あそびが盛り上がります。
子どもも先生も手をどろんこにして遊んでいました。
「見て！手に乗ったよ～」 「ほんとだ！なんでそんなに固まるの？」
泥の感触が気持ち良くて、思わずみんな笑顔です。

どろどろ～
べちやべちや～



虫の気持ちに・・・

虫捕りが楽しい年少組さん。
ちょうちょを追いかけていたら、
足を取られて転んでしまいました。
「あれ？でも気持ちいいぞ？」
草むらの上に寝転んで、虫の気持ち
になってみる。
明日は虫、捕まえられるといいね。



気持ちの解放

水遊びと泥あそびは子どもたちの
大好きな遊びの一つです。

心も体も解き放って、全身で水と泥を楽し
んでいます。

汚れなんて気にしません。

おもいっきりばちゃばちゃします。

おうちの方、

洗濯よろしくお願いします。

R3.4.15 綾南幼稚園



年長組の“話し合い”

ふじ組が何やら話し合いをしていました。園庭に新しくできた菜園の名前を考えてくれているようです。「にじいろのおうち」「やさいのおうち」と良い名前がちらほら出ている一方で、「ジョーロで水をかける」と育て方を答えている子もいました。

少しいれなことを言っていたとしても、まずは自分の思いを言葉にしてみる経験が、後々みんなの一つのことを考えたり、友達と気持ちのやりとりをする力に繋がっていきます。

大きくなあれ

園庭の道路沿いに、新しく菜園ができました。さっそくれんげ組の子どもたちがキュウリの苗を植えています。

ポットから取り出すと、白い根っこが見えました。

「ここからお水とか栄養をぐくぐくするんだよ」と教えてもらった後、とっても優しい手つきで土に植えていました。

R3.4.16 綾南幼稚園

